

宇津木台 森遊会 実施報告

「第8回定例活動」

No.2021-08

実施日	2021年11月28(日) 10:00~13:00	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 6名 (男性4、女性2) 野原、矢島、中村(弘)、中野、井手、錦織 インストラクター: 金森		

実施内容

活動11年目の第八回目。肌寒いが、動くのと丁度よい季節となった。

先月に引き続き3年前に皆伐した斜面にて、将来大きくしたい木を残して除伐する。どの木を残すのか残さないのかは作業者の考え次第、正解も不正解もない、結果が出るのは数十年後となる。

先月は草が生い茂っていたが枯れて目立たなくなったため作業がし易い。残す低木がよく目立つ。

休憩時間に珈琲を淹れる。使用した豆は香りも味も良くない、低賃金で収穫された出所のわからない豆をあえて使ってみた。フェアトレードを考えるきっかけとなった。

作業後の軽食に焼き鳥と焼きおにぎりをいただく、冷凍食品を焼くだけで手間がかからないように工夫した。コロナ感染予防のため以前のように大鍋での調理はできないが、小分けの焼き物などで様子を見る。

このエリアはほぼ完了したが次回の活動で総仕上げを行う。また数年放置して様子を見る。



皆伐した斜面に3年間でさまざまな低木が生い茂っている



今回は将来大きくしたい木を残して除伐する



休憩時間に珈琲を淹れる



僅かな枝でお湯が沸かせるバイオライトは便利



作業後の様子



わかりにくい将来大きくしたい低木を残している



落ち葉にすっかり覆われた



軽食を用意



なるべく手間がかからないように焼き鳥と焼きおにぎりは冷凍食品を自然解凍



マシュマロ+リッツ=美味

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋はいっぱいにならずに次回に繰り越し。